

令和6年度 訪問看護師等育成研修 プログラム

1.基礎編

開催方式：webオンデマンド方式

開催期間	No.	テーマ名	内容	講師（敬称略）	定員
7月16日（火） ～ 8月15日（木）	①	重症心身障害児（者）・医療的ケア児の 施策の動向と在宅医療の現状について	在宅重症心身障害児（者）・医療的ケア児の施策の動向と在宅医療の現状について理解する。 在宅重症心身障害児（者）等の在宅訪問看護が必要とされる背景について学ぶ。 (60分)	東京都立小児総合医療センター 在宅診療科・神経内科 部長 医師 富田 直	200名
	②	重症心身障害児（者）・医療的ケア児の 病態とその対応について	重症心身障害児（者）等は呼吸障害や消化管障害、嚥下障害などが密接に関連し合い、連鎖的に悪化し悪循環に陥ることが多い。 重症心身障害児（者）等が抱える身体的合併症の病態と その対処法を学ぶ。 (120分)	堺市立重症心身障害者（児）支援センター ベルデさかい センター長 心身障害児総合医療療育センター 小児科 非常勤医師 中谷 勝利	
	③	在宅小児看護の現状と看護の工夫について	訪問看護を必要とする小児の日常生活・支援体制の中での 看護師の役割と看護の工夫について学ぶ。 (60分)	東部訪問看護事業部 看護師 志賀 光代	

2.レベルアップ編

開催方式：webオンデマンド方式 及び 対面方式（実技を伴う）

【webオンデマンド方式】

開催期間	No.	テーマ名	内容	講師（敬称略）	定員
9月 2日（月） ～ 9月30日（月）	④	重症心身障害児（者）等のリハビリテーション の実際・姿勢ケア	【姿勢ケア】 重症心身障害児（者）の姿勢ケア(理学療法)について学ぶ。 重症心身障害児（者）は抗重力姿勢を保持する能力が不十分なため、上下肢だけでなく脊柱や胸郭の変形を起こし易い。 実技をとおし、姿勢ケアの実際を学ぶ。 (60分)	東京都立東大和療育センター 診療部 リハビリテーション科 理学療法士 清水 義之	200名
	⑤	口腔ケア、摂食・嚥下について	【口腔ケア】 重症心身障害児（者）の口腔ケア及び摂食・嚥下は疾患、程度、年齢などによって援助の方法が異なってくる。 口腔ケア及び摂食・嚥下の基本を学ぶ。 (60分)	日本歯科大学附属病院 口腔リハビリテーション科 科長・教授 歯科医師 田村 文誉	

【対面方式】 会場：東京都立東大和療育センター 1F プレイルーム

開催日時	No.	テーマ名	内容	講師（敬称略）	定員
10月19日（土） 13:30～15:30 (開場 13:00)	⑥	重症心身障害児（者）等のリハビリテーション の実際・姿勢ケア	【姿勢ケア】 重症心身障害児（者）の姿勢ケア(理学療法)について、WEB研修の内容をふまえ、対面での実技を通して、重症心身障害児（者）の姿勢ケアの実際を学ぶ。 (120分) 【参加条件】 webオンデマンド方式の【姿勢ケア】を受講完了していること	東京都立東大和療育センター 診療部 リハビリテーション科 理学療法士 小林 愛	30名

3.在宅移行編

開催方式：webオンデマンド方式

開催期間	No.	テーマ名	内容	講師（敬称略）	定員
11月1日（金） ～ 11月30日（土）	⑦	在宅移行の実際と連携	在宅移行において、重症心身障害児や医療的ケア児の抱える課題や連携などの支援について、ソーシャルワーカーより学ぶ。 (60分)	東京都立小児総合医療センター 子ども家族支援部門 心理福祉科 医療ソーシャルワーカー 間宮 規子	200名
	⑧	在宅移行する際の支援と 在宅看護の実際について	重症心身障害児等と家族が少しでも安心して在宅移行できるよう在宅移行した具体例（家庭訪問・外泊等）から在宅療育相談の実際を学ぶ。 (60分)	西部訪問看護事業部 在宅療育支援員 看護師 井上 智子	
	⑨	家族支援について	重症心身障害児（者）の家族支援の課題を理解し、訪問看護師として家族アセスメントやコミュニケーションの中で大切にしたい視点を学ぶ。 (60分)	訪問心理相談室みうら 心身障害児総合医療療育センター 臨床心理士・公認心理師 三浦 幸子	